

市への意見・要望（令和3年3月分）

（令和3年3月1日～31日受付分）

受付日	件名	意見・要望の内容	市の回答・対応	担当課
3/4	市民への防災情報提供体制について	<p>市内に住む高齢の親族は、非常時の市からの情報の欠如に大きな不安を抱えている。豪雨時には市外に住む親族から河川水位情報や避難情報を電話で直接伝えている有様だ。ハザードマップでは市内のほぼ半分が浸水想定区域に指定されているが、現行の防災無線では豪雨のさなかには情報を聞き取るのはほぼ不可能であり、求められる情報が確実に市民に伝わる状況にはなっていない。</p> <p>藤井寺市国土強靱化地域計画（案）においては、「デジタル防災行政無線などの円滑な運用による確実な情報伝達体制の確保に努める」とあるが、屋外拡声子局を使い続けられれば、根本的な解決にはならず、戸別受信機の設置は不可欠だといえる。</p> <p>人口が本市のほぼ半数である奈良県田原本町では、近畿初の公設民営防災型ラジオ局の開設を決定した。このような例を参考にしながら、危機感を持って、有効な情報伝達システムを構築してほしい。</p>	<p>ご指摘いただきましたとおり、雨風が強い状況においては、防災無線の内容が聞き取りにくくなるといった課題があります。このことを補完するため、本市では、放送から24時間以内であれば、直近の無線放送の内容が電話で確認できるというサービスを導入しており、毎月の広報紙に電話番号（フリーダイヤル＝0800・200・9391）を掲載するなど、様々な機会を通じて市民の皆さんにこのサービスについてお知らせしているところです。</p> <p>また、本年1月には、いざというときにすぐに電話番号が確認できるよう、冷蔵庫などの目に付きやすいところに貼って活用してもらうため、マグネットステッカーを作成して全世帯に配付しました。</p> <p>しかしながら、防災無線による伝達だけでは市民の方々全員に情報が行き届くものではありません。防災無線は緊急情報をお伝えするための手段の一つに過ぎず、①ホームページやSNSなどを活用した情報伝達、②広報車・消防団車両による巡回広報、③各報道機関との迅速な連携によるテレビ・ラジオ等での周知、⑤関係地区長への電話連絡といった複数の手段を用いて情報提供することとしています。</p> <p>また、本市が提供するサービスではありませんが、「大阪府防災情報メール」や「Yahoo!防災速報」など、迅速に情報を受け取っていただくことが可能なサービスがあり、これらの積極的な活用についてもお願いしているところです。</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、他の自治体の事例も参考にしながら、引き続き、有効な情報伝達手段について検討を進め、確実な情報伝達体制を確保してまいりたいと考えておりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。</p>	危機管理室
3/8	寄付金受領証明書	<p>ふるさと納税の寄付金証明書に大阪府の表記を増やせ。</p> <p>藤井寺市という市の知名度が低いので大阪とはだれもわからない。</p>	<p>この度は本市の寄附金受領証明書につきまして、ご不便をおかけして申し訳ございませんでした。今後、寄附金受領証明書に藤井寺市の住所（大阪府藤井寺市岡1-1-1）を記載する等の対応を検討いたします。</p> <p>貴重なご意見をありがとうございました。今後ともよろしくご願いたします。</p>	行財政管理課
3/12	市民体育館のweb予約システム	<p>市民体育館の利用予約がインターネットでの受け付けに変更されてから、ずっと使わせてもらっていますが、予約日のページが切り替わったタイミングでよく画面が落ちます。（ただいま大変混み合っております。という画面です）入りなおすとすぐに接続されるときもあれば、なかなか再接続が出来ない場合もあるので、不具合の対処をお願いします。予約自体はpcから行っています。</p>	<p>今回お問い合わせいただきました予約システムの件ですが、予約システムサーバー元からは、特に原因はわからないとのことでした。今のところアクセスの時間帯を変えていただくことなどで避けていただくほかないかと思われます。</p> <p>何かとご不便をおかけしますが、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。</p>	スポーツ振興課
3/26	帰宅誘導放送の件	<p>私の住んでいるところでは防災行政無線からの「夕焼け小焼け」の曲が聞こえませんでした。防災行政無線ですから全戸に聞こえないと意味がないのではないのでしょうか？わずか1分間ですから音が小さければ聞こえなかったかもしれません。是非一度しっかりと流れているかチェックしてください。</p>	<p>（下記の旨を電話にて回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急放送ではなく、学校の長期休業期間のみ外遊びをしている児童を対象に放送している。 ・市内に設置されている全ての防災無線から放送しているのではなく、市内小・中学校舎に設置されている無線より放送している。 ・担当者が本日にでも、現場へ行き、確認させていただく。 	生涯学習課